

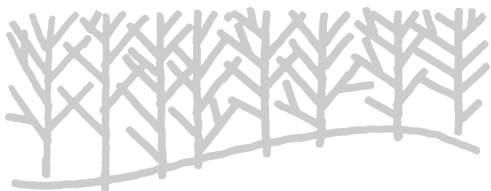
勉強をする良好な場所となっています。

現在図書館では毎年5,000万円以上の予算を雑誌・図書購入費に投入しています。このような好環境は大学の大きな魅力の一つと考えられます。大学を良くするため図書館システムのさらなる充実が必須と考えられます。

上記の様に雑誌等の媒体の電子化、すなわち電子ジャーナル化が進んでいます。この現象はここ数年間の間に急速に世界中に広がりました。電子ジャーナルは、図書館に行かなくても自分の部屋のパソコンからアクセスし、フルテキストをプリントアウトでき、大変に利便性の高いものです。現在大手の世界規模の出版業各社は、いかに多くのジャーナルメニューを自社に取り込むかに腐心し、中小の出版社を買収したりして、大手出版会社同士での競争は激化するばかりです。従って、これらの大手出版社は数百から千以上の電子ジャーナルをバックとして売り込んでくるわけです。確かに今迄図書館になかった多くの雑誌を自分の部屋で閲覧できるので大変便利です。私の様に化学との境界領域を研究している者にとっては、大変有難いものとなっています。但し、問題は経費です。電子化への投資を主張する出版社側は、はるかに高い価格を要求して来ます。しかもその価格は毎年約5%程度値上げされるというものです。これに対して、国立大学図書館協会などが団結して、値下げ交渉をしていますが、現在余り効果がない様です。日本の経済状態も芳しくなく、大学の予算が増額されるなど考えにくい状況ですから、上記の値上げに付き合っていけるはずがありません。平成19年度の購入申込期限が迫ったところで計算したところ、約500万円の資金が不足するであろうことが判明し、急遽学長先生と話し合い、間接経費の方から拠出して頂けることとなり、平成19年度は何とか目処がつくこととなりましたが、平成20年度からの方針の論議を早期に開始しなくてはなりません。いずれにしても、どの雑誌もしくは電子ジャーナルバックを中止するか選別するという、大変で嫌な論議となります。図書館運営会議、教授会、さらには全学の教員を巻き込んだ形での議論の末、譲歩案をまとめる必要に迫られています。

本学附属図書館は昭和53年（1978年）に開設されました。もう少しすると30年も経過することになります。建物の老朽化はもちろん、図書の保管スペースの余裕は全くなく、書棚装置も旧式で、利便性や効率の悪いものとなっています。耐震性の問題もあります。そろそろ本学附属図書館の将来構想の検討を本格的に開始すべき時期に来ています。現在本学図書館は他大学にはもちろん、近隣の病院や市民に開かれたものでなくてはなりません。学外者や有識者にも出来る範囲で参加して頂き将来像を具体的に提案する必要があります。私自身も先行している医科系大学の状況をまず把握すべく努力しなくてはなりません。

その他、図書館における課題には枚挙に遑がありません。教員の先生方や職員の皆様方には色々と御協力をお願いすることになるかと存じますのでよろしくお願い申し上げます。



シリーズ 二次資料の使い方

UpToDate WEB版が導入されました

図書館では、UpToDate CD-ROM版を購入していましたが、9月からより多くの利用者が検索できるようにWeb版を導入しました。

より使いやすく学内ならどこでも自由にご利用できます。

http://www.utdol.com または、図書館ホームページ http://www.lib.hama-med.ac.jp からアクセスしてください。

UpToDateの特徴

UpToDateの内容は、診断、治療、予防、予後などのトピックごとに整理されたTopic Reviewで示されています。それぞれの疾病、診療について最新の医学研究、論文をとりあげて簡潔にまとめられているので、短時間に最新の情報を得ることができます。

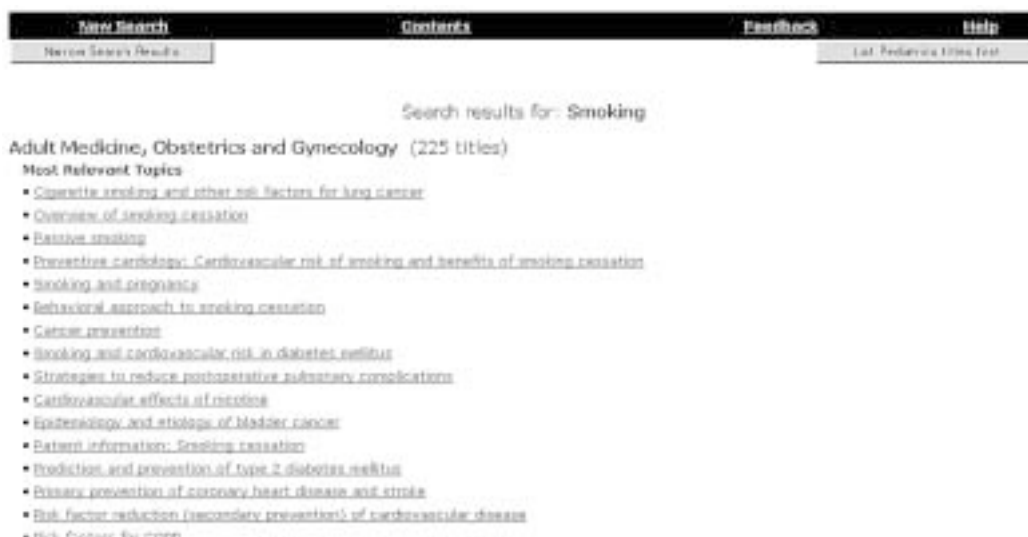
☆検索例「心血管疾患における喫煙の危険因子について」を調べる。

1. キーワードの入力 「smoking」と入力
2. キーワードの選択 「smoking」をクリック



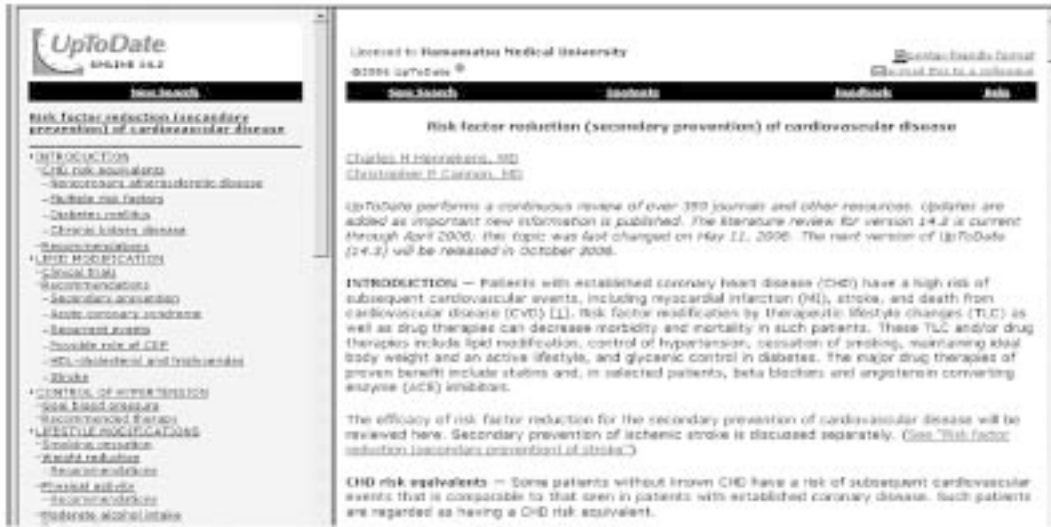
3. 論文の選択

「Risk factor reduction (secondary prevention) of cardiovascular disease」を選択します。



4. 詳細表示画面

左フレームに論文の項目が表示され、項目は右のフレームの本文にリンクされておりクリックすると内容の詳細を見ることができます。



本文には、血管疾患の危険因子について各項目ごとに書かれています。論文には関連文献やMedlineのAbstract、薬剤情報、グラフィックなどにもリンクが張られています。

5. 絞り込み

キーワードによる絞り込みは(2)の画面の「Narrow Search Results」ボタンをクリックします。絞り込みたいキーワード「diabetes」を入力しGoボタンをクリックします。



キーワードのリストが表示されるので、該当する項目を選びます。



「Smoking」と「Diabetes mellitus」に関する論文が表示されます。



6. 印刷とダウンロード

印刷プレビューで画面を確認し、フレームの指定をしてから印刷してください。(情報サービス係)

JCR (Journal Citation Reports) Web 版

Web 版からインパクトファクターの検索ができます。

<http://portal.isiknowledge.com/> または図書館のホームページ電子資料・データベース **JCR on Web** からアクセスしてください。

ID・パスワードは不要ですが、利用は学内のみになります。

1. Impact Factor (インパクトファクター)

インパクトファクターは、対象年にどれくらいの頻繁で雑誌に掲載され、引用されたかを示す尺度です。対象年の前2年間、雑誌に掲載された論文がその対象年に他論文に引用された総数を対象年の前2年間、雑誌に掲載された論文の数で割ることによって、インパクトファクターを算出しています。インパクトファクターが高いほど引用文献されていることとなります。

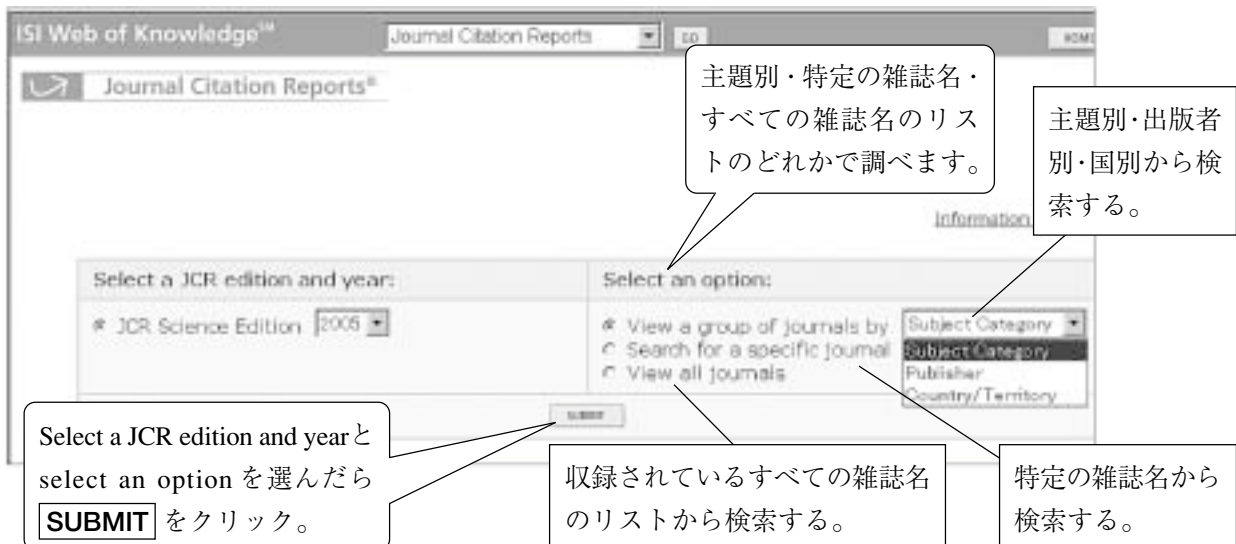
2. 初期画面

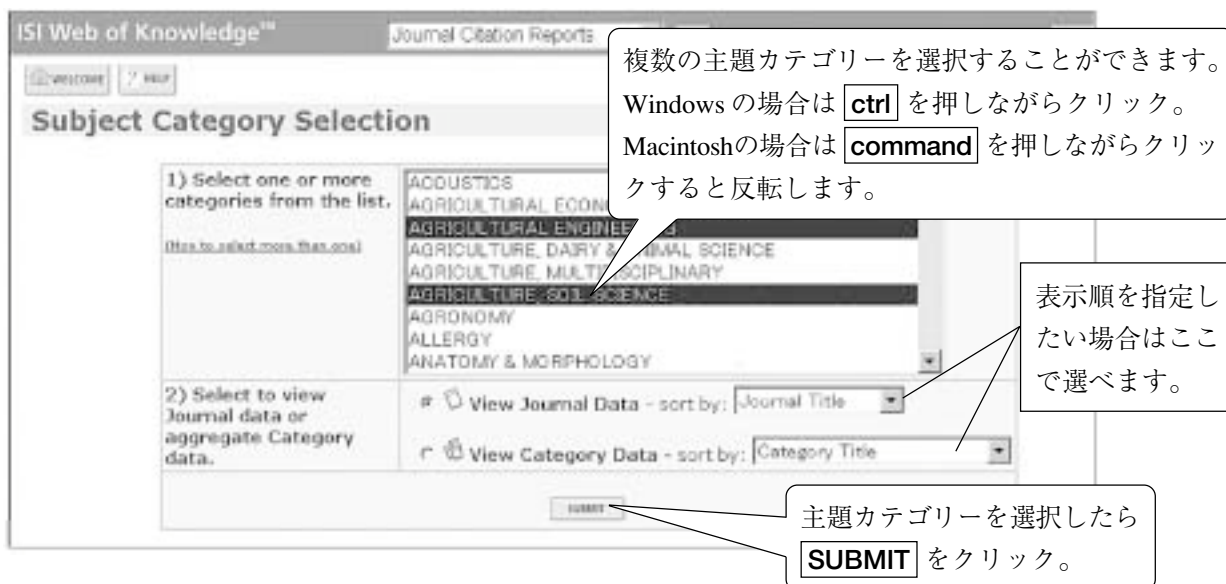
Journal Citation Reports を選んで **GO** をクリックしてください。



3. Select a JCR edition and year と Select an option の選択

① View a group of journals by subject category (雑誌の主題カテゴリによる表示)





② Search for a specific journal (特定の雑誌名から検索)



★ Full Journal Title (フルタイトルから検索)

データベース内にある正式名と同じスペルで直接入力します。

正式名がわからない場合は view list of full journal titles のリストから探し、コピーをして貼り付けで検索ができます。

★ Journal Abbreviation (省略誌名から検索)

JCR で使われている省略誌名の検索になります。JCR で使われていない省略誌名での検索はヒットしません。また、前方一致の使用も可能です。単語の後に * をつけて検索をしてください。

★ Title Word (タイトルの語から検索)

タイトル中の一語または前方一致による検索です。単語をそのまま入力し検索する場合は、その単語だけを含む雑誌名が表示されます。単語の後に * をつけて検索をすると、その単語のあとに続く単語も含まれた雑誌名が表示されます。

★ ISSN (ISSN 番号からの検索)

ISSN がわかる場合は 8 桁の数字を入力します。ハイフンは入れても入れなくても、どちらでも検索ができます。

4. Journal Summary List (雑誌検索結果一覧)

Mark にチェックしたリストが表示されます。

リストの順番を変えることができます。項目を選び、**SORT AGAIN** をクリックしてください。

インパクトファクター

最新文献指数

Mark	Rank	Journal Title	ISSN	Total Cites	Impact Factor	Immediacy Index	Articles	Cited Half-life
<input type="checkbox"/>	1	NAT REV MOL CELL BIOL	1471-0072				80	3.2
<input type="checkbox"/>	2	CELL	0092-9612				319	8.4
<input type="checkbox"/>	3	ANNU REV CELL DEV BI	1081-0706				28	6.3
<input type="checkbox"/>	4	NAT CELL BIOL	1465-7392	17741	19.717	3.948	135	3.9
<input type="checkbox"/>	5	CANCER CELL	1535-6108	6767	18.725	5.024	84	2.5
<input type="checkbox"/>	6	CURR OPIN CELL BIOL	0955-0674	12538	15.246	1.774	93	5.2

雑誌名をクリックすると詳細情報が表示されます。

Mark にチェックをつけて **UPDATE MARKED LIST** ボタンをクリックすると、**MARKED LIST** のアイコンが表示されます。

5. Full Record Page (詳細情報)

グラフでみることができます。

インパクトファクターの算出がわかります。

被引用半減期

引用半減期

Mark	Journal Title	ISSN	Total Cites	Impact Factor	Immediacy Index	Articles	Cited Half-life	Citing Half-life
<input type="checkbox"/>	NAT REV MOL CELL BIOL	1471-0072	11438	29.852	6.225	80	3.2	3.9

原著論文・ある雑誌の引用文献数・及び1論文あたりの平均引用文献数を見ることができます。

当該雑誌が引用されている雑誌タイトルのリストです。

5年分のインパクトファクターがグラフで見ることができます。

① Impact Factor (インパクトファクターの算出)

インパクトファクターになります。

Cites in 2005 to articles published in:	2004 = 2019	Number of articles published in:	2004 = 84
	2003 = 2608		2003 = 71
	Sum: 4627		Sum: 155
Calculation: Cites to recent articles	4627 = 29.852		
	Number of recent articles	155	

② Immediacy Index (最新文献指数)

ある雑誌の“平均的論文”がどれくらい早く引用されるか、論文が雑誌に掲載された同じ年にどれくらい引用されたかがわかります。当該年に掲載かつ引用された論文の被引用数を同年に掲載の論文数で割って計算されています。

③ Cited Half-Life (被引用半減期)

当年中にその雑誌が引用された総数をそれぞれの論文掲載された年に振り分け、年度別にさかのぼってその累積百分比が被引用総数の50% (半減期) にあたる年に至るまでの期間を算出した数字です。特定雑誌の論文がどれくらい長い期間引用され続けるかの尺度がわかります。

④ Citing Half-Life (引用半減期)

当年中にその雑誌が引用した総数をそれぞれの論文掲載された年に振り分け、年度別にさかのぼり、その累積百分比が引用総数50% (半減期) にあたる年に至るまでの期間を算出しています。当該雑誌の論文が主にどれくらい古い論文まで使っているのかがわかります。

6. Printing Records (印刷をする)

マークリスト画面の **FORMAT FOR PRINT** ボタンをクリックすると、プリント画面に変わります。使用ブラウザのファイル、または印刷アイコンをクリックで印刷されます。

7. Save to File (結果を Excel に保存)



マークした雑誌の情報が semicolon-delimited 形式で表示されますので、Excel にインポートします。

- ① **SAVE TO FILE** ボタンをクリックし、保存を選びます。保存する場所・ファイル名を決めて保存します。
- ② エクセルのファイルを開いて、保存したファイル名を探してファイルを開きます。
- ③ テキストファイルウィザードが開くので、元のデータの形式を **区切られたデータ** にチェックをつけて、**次へ** のボタンをクリックします。
- ④ 区切り文字のところで **セミコロン** にチェックをし、**完了** ボタンをクリックします。
- ⑤ エクセルにファイルが貼りつけられます。

(情報サービス係)

平成18年度シラバス掲載図書のお知らせ

平成18年度シラバスに掲載されている図書のうち、下記のを新たに購入しましたので、ご利用ください。

書名	請求記号	授業名
1. 医学科		
オックスフォード心の科学ガイドブック	140 04	生物心理学
ピネルバイオサイコロジー	WL 103 05	生物心理学
水子：「中絶」をめぐる日本文化の底流	385 06	倫理学の基礎
これだけは知っておきたい医学英語の基本用語と表現	W 18 04	英語 I B
ドイツ語の小説を読む：1	847 05	独語 II A
ドイツ語の小説を読む：2	847 05	独語 II A
クラウン仏和辞典 第6版	853 06	仏語 I A
初級中国語・例解アイテム 72	820 00	中国語 I A
訊くが勝ち：新概念中国語会話	827 05	中国語 II A
脳のなかの幽霊、ふたたび	WL 300 05	行動科学ゼミナール
内臓 第5版	QS 17 05	解剖学
神経系と感覚器 第5版	QS 17 03	解剖学
Goodman & Gilman's the pharmacological basis of therapeutics	QV 4 06	薬理学
分子細胞生物学 第5版	463 05	人体構造と細胞分子系
Medical physiology	QT 104 05	人体構造と細胞分子系
ハリソン内科学 第2版	WB 115 06	内分泌代謝系
図説人体寄生虫学 第7版	QX 4 06	寄生虫学
シンプル免疫学 改訂第3版	QW 504 06	基礎免疫学
標準皮膚科学 第7版	WR 100 04	筋骨格・リハビリテーション・皮膚系
三輪血液病学 第3版	WH 100 06	血液・凝固、自己免疫、臨床検査系
心臓カテーテルハンドブック 第2版	WG 141.5 04	循環・呼吸器・救急・蘇生・麻酔
脳 MRI：1	WL 141 05	病気の原因・病態・形態・放射線とその応用
基礎から学ぶ楽しい疫学 第2版	WA 105 06	疫学・健康社会医学
救急レジデントマニュアル 第3版	WB 105 03	救急医学
2. 看護学科		
看護英語読解 15のポイント	WY 18 05	看護英語
統計・確率の意味がわかる	417 01	統計学
人間関係論 入門（ナースのための心理学：4）	WY 87 00	コミュニケーション論
人間関係論 第2版（系統看護学講座：別巻14）	WY 5 04	コミュニケーション論
Clinical 生体機能学：生理学から症状がわかる	QT 104 05	生理学
ギャノン生理学	QT 104 06	生理学
ナースのための生化学・栄養学 改訂4版	QU 4 06	代謝・栄養学
五訂増補食品成分表 2006	QU 145 05	代謝・栄養学
カラースケッチ解剖学 第3版	QS 17 03	解剖学

人体の構造と機能 第2版	QS 4 05	解剖学
あなたと患者のための放射線防護 Q&A 改訂新版	WN 650 05	臨床診断学
日本人の食事摂取基準 2005年版	QU 145 05	健康障害と食事療法
カラーで学べる病理学 第2版	QZ 4 05	病理学
シンプル衛生公衆衛生学 2006	WA 100 06	保健・医療・福祉制度
国際災害看護マニュアル	WY 154 00	災害時における看護
国際保健・看護	WY 108 05	国際看護活動
リエゾン精神看護	WY 160 04	リエゾン精神看護
新女性のためのライフサイクル心理学	143 02	母性性の発達と看護
助産診断に基づく産婦のケア	WA 950 05	母性看護学援助論
UNICEF/WHO 母乳育児支援ガイド	WS 125 03	母性看護学援助論
産科スタッフのための新生児学	WS 420 02	母性看護学援助論
これからの出産準備教室	WY 157.3 05	母性看護学援助論
小児看護学：子どもと家族の示す行動への判断とケア 第4版	WY 159 06	小児の健康問題と看護
臨床外科看護総論 第9版（系統看護学講座：別巻1）	WY 5 06	急性期健康問題と看護
臨床外科看護各論 第7版（系統看護学講座：別巻2）	WY 5 06	急性期健康問題と看護
発見！あなたの健康プラン：新版働く人の健康づくり	WA 400 99	産業看護活動
小学校「授業書」方式による保健の授業	375 02	学校看護活動
成人・老人看護／疾患別（ナーシングプラン集：上巻）	WY 100 04	在宅看護
成人・老人看護／症状別・治療処置別母性看護／疾患別・治療処置別小児看護／		
疾患別・症状別 改訂版（ナーシングプラン集：下巻）	WY 100 05	在宅看護
小児・障害児看護（最新訪問看護研修テキスト：ステップ2-8）	WY 115 05	在宅看護
在宅看護論：実践をことばに第4版	WY 115 06	在宅看護
演習・実習在宅看護論	WY 115 99	在宅看護
精神臨床看護学 第4版（精神看護学：2）	WY 160 06	在宅看護

平成 17 年度閲覧統計

1. 蔵書統計

	図 書		雑 誌		
	蔵書冊数	受入冊数	和雑誌	所蔵種類数	受入種類数
和 書	57,110	2,516	和雑誌	1,478	498
洋 書	67,678	1,269	洋雑誌	2,083	321
計	124,788	3,785	計	3,561	819

2. 閲覧統計

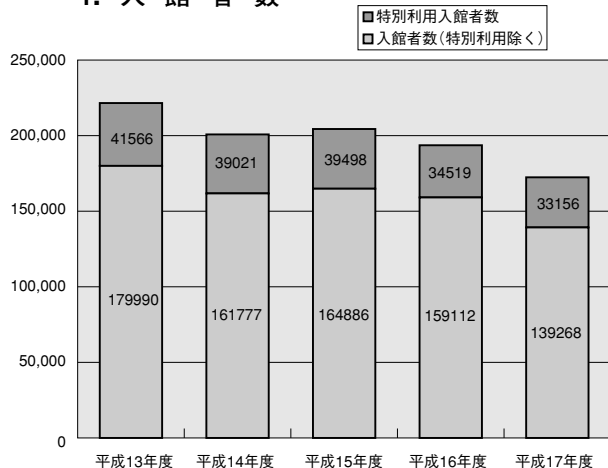
開館日数	入館者数	特別利用者数
325	139,268	33,156

	貸出人数	貸 出 冊 数		
		図 書	雑 誌	視聴覚資料
学 生	3,145	5,507	420	51
院 生	248	510	227	4
職 員	344	658	780	27
学 外 者	3	6	0	0
そ の 他	160	274	256	24
計	3,900	6,955	1,683	106

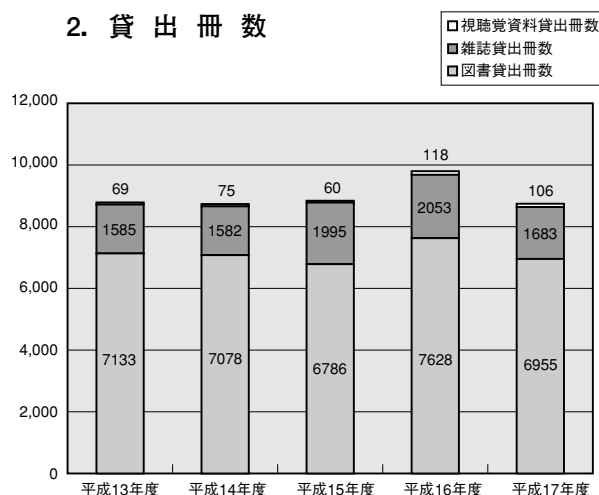
文献複写件数		
依 頼	受 付	計
4,232	8,738	12,970

平成13年度～平成17年度利用統計

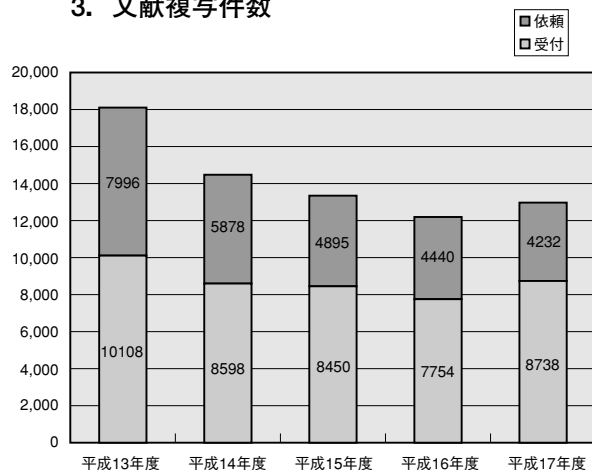
1. 入館者数



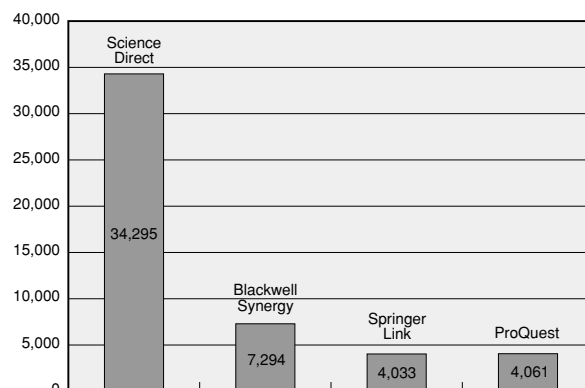
2. 貸出冊数



3. 文献複写件数



2005年電子ジャーナル利用件数(全文表示件数)



入館者数は、年々減少の傾向です。電子ジャーナルの利用が多くなってきたことが原因です。

貸出冊数は、昨年と比べやや減少していますが、ほぼ横ばい状態です。

文献複写の傾向としては、電子ジャーナル化が進んでいない国内雑誌、なかでも看護系雑誌の依頼が多くなっています。最近では、電子ジャーナルでしか見られない文献の受付も多くなってきています。



☆土曜・日曜日の開館時間が拡大

従来、土曜日と日曜日は半日ずつの開館でしたが、より多くの方々に利用していただけるよう9月から10:00～17:00の時間に延長されました。ただし、祝日は休館になります。今後も学内者はもちろん地域の利用者の皆さまにもご利用していただけるようにサービスを充実していきたいと思っております。

☆ UpToDate Web版を購入

UpToDateがCD-ROM版からWeb版になりました。学内ならいつでもどこでもお使いになれます。

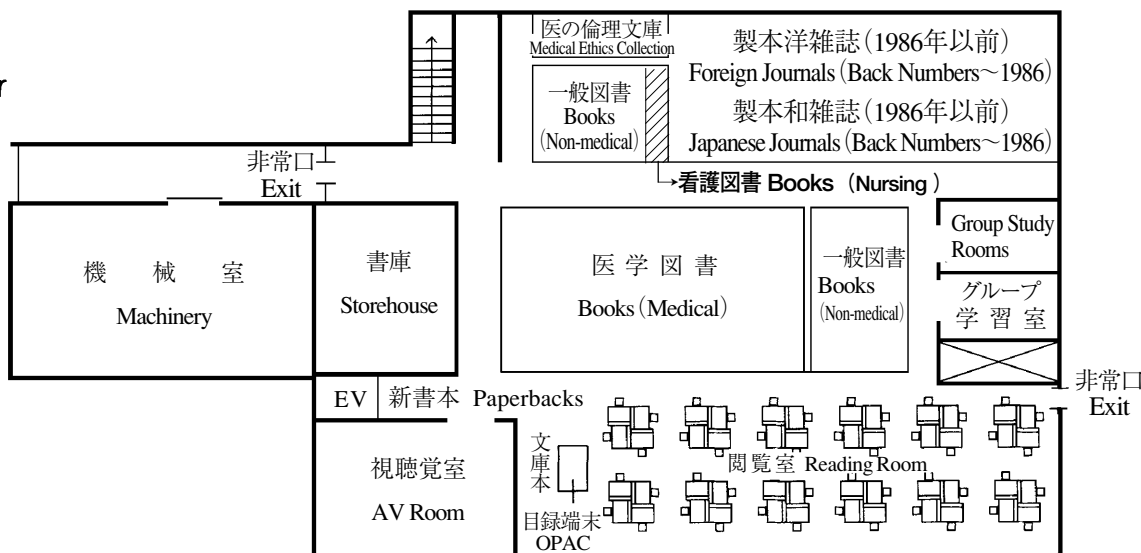
☆看護系図書の配置が変わりました

看護系図書の増加に伴い、医学分類書架が満杯になったため設置場所を従来の場所から一般図書分類の最終列棚に移し変えました。そのため一般図書の文学（900）は書庫に移設しました。

館内配置図

1 階

1st Floor



第 20 回静岡県医療機関図書室連絡会定例会・研修会を開催

第20回静岡県医療機関図書室連絡会定例会・研修会が6月7日日本学で開催されました。研修会では「公共図書館と医学図書館（室）の連携」をメインテーマに「公共図書館は健康に効くか」と題して静岡市立御幸町図書館長の豊田高弘氏に講演をしていただきました。今回初めて公共図書館の職員の方にも声を掛け、35機関43名（うち14名が公共図書館）が出席されました。豊田氏は、公共図書館において患者や利用者健康医学情報学を提供するサービスの意義と必要性を掲げ、役に立つ図書館として利用者ニーズを知り、サービスの可能性を広げていくことがますます重要であり、そのためにも館種、機関を越えた連携が必要であると強調されました。

県立こども病院の塚田さんには、こども病院の立場から地域との連携の重要性を問い、具体的に病院図書室と公共図書館との連携を図る方法を探ってお話していただきました。

静岡赤十字病院の天野さんには、医学中央雑誌とPubMedのリンクアウトの方法を詳しく講義していただきました。また利用者へのサービス方法の実務例として図書室のポータルサイトをご紹介していただきました。

また公共図書館に方々にアンケートをお願いしたところ、多くの皆さんが今後の連携の必要性や病院図書室と公共図書館とのサービスの棲み分けについて感想を述べられていました。今後もこのような研修会にもぜひ参加したいとの声も聞かれました。